

令和4年第8回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	令和4年9月26日（月曜日） 午後1時53分から4時12分まで
会議開催の場所	市役所501会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件については非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・山川治美・島村由起男・新堀陽子
欠席委員の氏名	芳澤佐織
説明員の職氏名	教育部長 国分央・教育部参事 長嶋伸一・教育総務課長 野口重昭・学校教育課長 利根川典正・学校教育課副参事 下ノ坊圭・生涯学習課課長 中條智則・武蔵台公民館長 佐島政彦
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主幹 大河原夏樹
傍聴者数	なし
会議資料の名称	会議次第、教育長報告、令和4年第4回日高市議会定例会一般質問通告一覧表、議案第41、42号、報告第5号

議題及び決定事項等

- 議案第41号 令和5年度当初教職員人事異動の方針について
原案どおり可決
- 議案第42号 日高市立図書館協議会委員の委嘱について
原案どおり可決
- 報告第5号 専決処理について
原案どおり承認

会議の経過

- 1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認
- 2) 教育長報告の要旨
○校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。
○その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。
- 3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨
【教育長報告関連】
(委員) 巾着田曼珠沙華まつりについて、コロナ禍により3年ぶりの開催となったが、

来場者の見通しが立たないなかで、まつりへの出店料が高額なため出店を諦めた出店者もいると聞いている。

(教育部長) まつりへの出店については、商工会で実施している。

(委員) 市でも考えていかないと、継続が難しくなると思う。

(委員) これから各小中学校で運動会を開催していくと思うが、コロナ禍での開催となる。完全にウイルスを抑えることはできないので、予防策を講じたうえで開催すればよいと思う。ただし、子どもの行動を制限するような対策は行わない方がよい。子どもたちの教育のために運動会を実施するのであって、それを抑制するのであれば開催する意味がなくなると思う。

(委員) 日高市議会の一般質問で教職員の働き方改革の質問が出ていたが、学校には産業医を置いておらず、校長や教頭が管理を行っている状況である。労働環境や健康管理などの専門知識を持って管理しなければ働き方改革にはつながらないと思う。若い教員のモチベーションを阻害するようなことを行っているのでは改革は進まないと思う。

(委員) 教員の指導力向上のため各種研修を実施しているが、そういったことより、組織の中でOJTが行えるシステム作り、組織作りが大切であると思う。教育長の考えを教育現場まで反映していけるシステムである。教員が異動したことによって全く雰囲気変わってしまうようなことはあってはならない。こうしたことも働き方改革につながると思う。

(委員) エコスクールの一般質問について、自然との共生については何か取り組んでいるのか。漠然とした文言だが、具体的にどういったことができるのか考えてほしい。

(委員) 一般質問で「今後、小中一貫校の児童生徒が減少した時の対応は」との質問があったが、どういった回答をしたのか。

(教育部参事) 現状において、地区をまたいだ統合は考えていないと答弁した。

(委員) 来年度の入学予定の小学生は武蔵台地区が25人、高根地区が21人と減少傾向である。

(学校教育課長) 高根地区の減少が顕著である。

(委員) 教育委員会だけの問題ではない。市をあげて人口減少対策を考えていくべきである。

(委員) 子ども議会について、各小学校の代表者の選出はどのように行っているのか。

(学校教育課長) 各校で選出しているが、主に児童会や学級委員といった中から選出している。

(委員) 子ども議員は学校の代表として出ているので、子ども同士で意見交換するなどして、意見を集約したものを質問できればより良い教育活動となると思う。

(委員) 海外留学擬似体験事業について、コロナ禍によって海外派遣事業の代替としてスタートしたが、海外派遣事業は一部の生徒にしか恩恵がないが、擬似体験事業なら大勢の生徒が体験できる。今後はこちらの事業を充実させた方がよいと思う。これがきっかけとなり、その中から、国際社会で活躍する人が出てくれれば良いと思う。

(委員) 市民プールの一般開放の利用状況について、1日平均160人程度だが、多い

- 日で何人程度であったか。
- (生涯学習課長) コロナ禍のため場内への入場を 300 人と上限を定めていた。期間中 300 人を超えることはなかった。
- (委員) 300 人以下ならスペースに余裕があり、利用者にとってもよかったと思う。
- (生涯学習課長) 日陰スペースが少ないため、個人テントの持ち込みスペースを拡大するなどし、PRしていきたい。
- (委員) 学校での事故防止について、組織的な対応を指示しているが、具体的にどういったことか。
- (教育長) 担任教員が問題を抱え込むなどして対応が遅れないよう、管理職への報告や、チームを組んで迅速に解決していくといった組織的な対応が大切であると指導している。1人で解決しようとするとう問題が大きくなってしまふことがある。
- (委員) 英語技能検定について、準2級以上の受験者が多いことに驚かされた。素晴らしいことである。能力のある生徒に教える機会を与えるなどすれば、全体の刺激になり、本人のさらなるやる気、能力の向上にもつながり好循環していくと思う。
- (委員) 学力・学習状況調査のCBT化について、デジタルを否定はしないが、教育には、アナログ、デジタルの両立が大切である。急速にデジタル化することは良い結果は生まないと思う。
- (委員) 2学期開始前に教職員全員に抗原検査を実施したとあるが、実施に疑問を感じる。教員が実施したなら市の職員も実施するべきであったのではないか。
- (委員) 教育講演会で「自律する子の育て方」をテーマに講演を行い多くの教員から共感を得たというが、自律については、子どもによってスピードや温度差が違ふ。大切なことは大人がどれだけ待つてあげられるかであると思う。
- (教育長) 講師の方も待つてことの大切さを説いていた。
- (委員) 図書館の窓口業務委託に係るプロポーザル選定とあるが、具体的にどういった内容なのか。
- (生涯学習課長) 現在、図書館の窓口業務を委託しており、契約更新の時期がくるため、金額だけで競う入札ではなく、内容も審査するプロポーザル方式で選定するものである。
- (委員) ひだかアリーナなどで指定管理者制度を導入しているが、導入して期間が経った。費用対効果等、メリット・デメリットを検証し示してもらいたい。
- (委員) 教員免許更新制度が廃止されたが、何か影響がでているか。
- (学校教育課長) 廃止されたことによる影響の報告はない。更新制度があった時は、更新の際に個人で研修に申し込みを行っていたが、今後は県の教育委員会で何かしらの研修を実施する予定と聞いている。
- (委員) 更新制度が何のためにあったのか疑問に思う。
- (委員) 市議会議員から香害についての質問がでていたが、どういった内容なのか。
- (教育部参事) 一部の学校でそういった相談を受けている。例えば、臭い付きの文房具や洗濯柔軟剤の香りなどで、頭痛を起こしたりするといったものである。
- (委員) 海外留学擬似体験事業について、よい取組であるのでさらに工夫して実施してもらいたい。例えば、対象を中学2年生以外に広げたり、開催場所がひだかアリーナだけだと交通手段に困る生徒もいると思うので、学校からバスを出すなどの工

夫も考えてもよいと思う。

(教育部参事) 開催方法や参加しづらい生徒たちへの対応を含めて来年度に向けて検討していきたい。

(委員) 不登校の子を持つ親御さんと話す機会があった。高麗川小学校は授業の配信を行っているが、中学校は行っていない。教科担任制なので実施が難しいのか。さらに、新型コロナウイルスによる欠席ではないのでタブレットの貸し出しはできないと言われていると聞いている。また、欠席連絡も小学校のようにメールでできるようにしたほうがよいと思う。

(学校教育課長) 小中で対応が変わると不信感にもつながるので現状調査する。

4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

議案第 41 号

(委員) 義務教育学校を導入するのにあたって人事異動上の課題や方針への反映はどうなっているか。

(教育総務課長) 方針の 1 の (9) に小中一貫教育の充実のため方針を定めている。9 年間を見通した教育課程となる。小学校の教員が中学校の免許を持っていることが多いのでうまく活用して行きたい。

(教育長) 義務教育学校になると校長が 1 人となる。定数は変わらないため、校長が 1 人減った分、教員が 1 人増ということになるので、うまく活用して行きたい。

議案第 42 号、報告第 5 号 非公開のため記載せず

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

○10月定例会：10月19日（水曜日）午後1時40分から 委員了承

○11月定例会：11月30日（水曜日）午後1時40分から 委員了承

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するために下記に署名する。

令和 年 月 日

教 育 長

教育長職務代理

委 員

委 員

委 員

書 記
